



ささえあいの会
代表 宮下 タミ枝

癒しのひととき

日ごろの労を癒すひととき

恒例の「しあわせの村へ」

天候にも恵まれ、朝十時過ぎに迎えるのバスに乗りました。今回は参加者も少なかったのですが、総勢十四名の方々でしあわせの村へ行きました。皆様、それぞれ、つきない話もありましたが、誰一人として、部屋を出ることもなく、食事に、カラオケに、歌ったり、踊ったりと、楽しい一日を過ごしました。最高齢の竹内さん、松本さんご夫婦、一番遠いところにお住まいの基嶋さん。皆さんこの恒例の行事を、楽しみにしてくださっており、今回は参加者がすくないのではと、心配していた役員も、それぞれに都合をつけて、参加して下さり、嬉しく思います。

世の中の情勢が思わしくなく、だんだんこのような集まりをするのが、難しくなってきましたが、少しでも長く続くことを願っています。(佐々木)



一番嬉しい プレゼント

五月は母の日、六月は父の日、その少し前には、入学、就職とお祝い事が続きます。いろいろ悩んで、選んだプレゼントを貰ったり、差し上げたりと、それは本当にうれいことなのですが、その時の笑顔が一番心に残ります。老いた両親が「ありがとう、すまないねえ」と相手を崩して喜んでくださるのは、届けた人の気持ち、心配りそして

その笑顔と優しさに対してなのです。優しい笑顔は、何にも言わなくても、その気持ちは、相手に十分伝わります。私たちは、年を経るごとに、気難しい顔とかイライラした顔を見ることがありますが、出来るだけ笑顔で過ごしたいですね。

八月度定例会のご案内

日時 八月十七日(木) 午後一時三十分

場所 区民センター 第二会議室

「内容」健康寿命を伸ばしましょう

検診結果が教えてくれること

講師 西 保健センター長

衣川 広美 氏

当日は公開講座といたします。

検診結果を持参されたらよいかと思えます。

「ささえあいの会」

編集後記

いよいよ夏本番を迎えました。気温がぐんぐん上昇して、熱中症にならないようにと警告のメッセージが届くようになりました。本当に暑いですね。

また、北九州には、大雨が降り続いて、甚大な被害を被り自然災害の恐ろしさに、驚くばかりです。被災された皆様には、なんとお声をかけたらよいのか、言葉が見つかりません。どうか、ご無事でとお祈りするばかりです。

土砂崩れ、洪水と、続いて尊い人命が失われて、現地の方々のお気持ちは、如何ばかりかと、お察し申し上げます。どうか一日も早い復興と安心の日々が訪れますようにお祈り申し上げます。

〔宮下〕

